



西はりま消防 vol.19

相生市・たつの市・宍粟市・太子町・佐用町 3市2町の消防組合

2026.春号



命をつなぐ新しい安心
マイナ救急

もくじ

マイナ救急～あなたを守る新しい仕組み～ … 2～3ページ

令和7(2025)年1～12月 災害出動件数 … 4ページ

西はりま消防組合の人事・財政状況 … 5ページ

感謝状贈呈、危険業務従事者叙勲受章、各署トピックス … 6～7ページ

消防学校初任教育を終えて、春の火災予防運動 … 8ページ

マイナ救急

～あなたを守る新しい仕組み～



マイナ救急本格始動

4月1日から、本格的にマイナ救急を開始します。

マイナ救急とは、救急の現場において救急隊員が傷病者のマイナンバーカード（以下、マイナ保険証）を活用し、救急活動に限定した情報（次ページ「ポイント3」参照）を把握することにより、救急業務の円滑化を目指す取り組みです。

救急の現場では、病気やケガで苦しんでいる本人や、気が動転している家族から正確な情報を得られない場合があります。

そのようなときに、マイナ保険証を救急隊員に渡すことでの救急活動に限定した情報が確認でき、円滑な搬送先医療機関の選定や適切な処置を行うことができます。



ポイント1
マイナ保険証の使用は、保険証利用登録が必要です。

いわといつとこに備え、日頃からマイナ保険証を携行する。

マイナ救急のながれ



ポイント2
いわといつとこに備え、日頃からマイナ保険証を携行する。



「広報誌 総務省」を加工し作成

救急現場のリアルな声



あなたの小さな説明書！マイナ急救



マイナ保険証利用登録
(マイナポータル)

救急隊員からの声



佐用消防署
藤井隊員

医療機関からの声

傷病者からの声

令和7年10月から実施しているマイナ急救実証事業において、実際に救急に携わった関係者からマイナ急救についてアンケートを取り、有効性などを聞きました。アンケートに「協力していた関係者のみなさま、ありがとうございました」とありました。

① 受診した病院、使っている薬が分からなかつたけど、マイナ保険証で救急隊員に伝えることができました。

② 病気やケガで会話するのがつらかつたんですが、マイナ保険証で名前や住所を確認していただき助かりました。

③ 一人暮らしの高齢者なので、正確な情報を伝えられるか不安でしたが、救急隊員にマイナ保険証で確認してもらつたので、助かりました。

かかりつけ医や病歴、処方された薬の情報などが確認できるため、本人や家族の負担が軽減され、医療機関の選定にも役立つことができました。

また、会話が困難なかたからは、スムーズに医療情報が得られ、とても便利だと思いました。

救急隊が確認できる主な情報

ポイント3



- ① 受診歴 (過去5年分)
- ② 電子処方せん情報 (過去100日分)
- ③ 薬剤情報 (過去5年分)
- ④ 手術情報 (過去5年分)
- ⑤ 診療情報 (過去5年分)
- ⑥ 特定健診情報 (過去5回分)

※マイナ保険証上に記載された内容と医療情報に限られます。

マイナ急救 Q & A

Q 救急隊員にマイナンバーを見られても大丈夫？

A マイナ急救では、マイナンバー（12桁の番号）は使用しません。また、マイナンバーだけでは、個人情報が漏れることはありません。

Q 緊急時でも、マイナ保険証の暗証番号の入力が必要？

A 救急隊員が傷病者の顔とマイナ保険証の写真により本人確認を行うため、マイナ保険証の暗証番号の入力は原則不要です。

Q 救急隊にマイナ保険証を見せた場合、病院で再提出は不要？

A 病院でも提出は必要です。

マイナ急救に関する問い合わせ先

西はりま消防本部 警防課
0791-76-7121

令和7(2025)年1~12月 災害出動件数

火 災

単位:件、()内は前年の件数
最も多かった出火原因は「野焼き」30件

消防署別	相 生	たつの	宍 粟	太 子	佐 用	合 計
火 災	19 (14)	28 (27)	22 (23)	10 (3)	10 (13)	89 (80)
建物	5	17	8	5	3	38
林野	1	1	1	0	0	3
車両	2	2	1	1	1	7
船舶	1	0	0	0	0	1
その他 ※	10	8	12	4	6	40

※記載以外の種別の件数を計上(救急、救助の表において同じ)

前年比

9件増加

計 89 件

その他
40件
45%

船舶
1件
1%

建物
38件
43%

車両
7件
8%

林野
3件
3%

救 急

4年連続で過去最多を更新

1日あたり平均約29件出動

消防署別	相 生	たつの	宍 粟	太 子	佐 用	合 計
救 急	1,519 (1,432)	4,318 (4,235)	2,101 (2,097)	1,848 (1,849)	909 (852)	10,695 (10,465)
急病	962	2,548	1,224	1,185	487	6,406
交通事故	79	282	137	161	45	704
一般負傷	249	616	341	295	128	1,629
転院搬送	175	727	337	122	218	1,579
その他 ※	54	145	62	85	31	377

前年比

230件増加

計 10,695 件

その他
377件
3%

転院搬送
1,579件
15%

一般負傷
1,629件
15%

交通事故
704件
7%

急病
6,406件
60%

救 助

組合発足(2013)後、過去最多を更新

昨年と比較すると、28件増加

消防署別	相 生	たつの	宍 粟	太 子	佐 用	合 計
救 助	26 (32)	77 (48)	35 (34)	43 (38)	23 (24)	204 (176)
火災	0	3	0	0	0	3
交通事故	6	23	13	12	11	65
水難事故	1	2	0	2	1	6
機械事故	0	2	1	2	1	6
建物事故	5	18	6	7	2	38
ガス及び酸欠事故	1	0	2	0	0	3
その他 ※	13	29	13	20	8	83

前年比

28件増加

計 204 件

その他
83件
41%

ガス及び
酸欠事故
3件
1%

火災
3件
1%

交通事故
65件
32%

水難事故
6件
3%

建物事故
38件
19%

機械事故
6件
3%

警戒・検索・その他

消防署別	相 生	たつの	宍 粟	太 子	佐 用	合 計
警戒・検索・その他	43 (46)	142 (146)	94 (123)	42 (38)	45 (36)	366 (389)

警戒:火災の疑いがある煙の上昇や災害発生のおそれがある場合の未然防止

検索:火災の疑いがある煙の上昇や災害発生のおそれがある場合の状況確認

その他:ドクターへり、防災へりの支援など

西はりま消防組合の人事・財政状況

人事の状況

職員数や職員の給与などの実態について、概要をお知らせします（再任用、臨時職員を除く）。

人件費の状況

区分	住民基本台帳人口 (令和6年度末)	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率 (B) / (A)
6年度	180,249人	2,743,018千円	57,446千円	2,367,827千円	86.3%

職員給与費の状況

区分	職員数 A	給与費				一人当たり給与費 B/A
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
6年度	288人	1,105,483千円	313,095千円	454,821千円	1,873,399千円	6,505千円

(注) 1 職員手当には、退職手当を含みません。

2 職員数は、令和6年4月1日現在の人数です。

3 給与費については、再任用職員（短時間勤務）の給与費を含みますが、職員数には含んでいません。

職員の平均給与月額等の状況（令和7年4月1日）

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
消防職	37.8歳	311,944円	414,076円

(注) 1 「平均給料月額」とは、令和7年4月1日現在における職種ごとの職員の基本給の平均です。

2 「平均給与月額」とは、令和7年4月に支給した給料月額と諸手当の合計の平均です。

年齢別職員構成の状況（令和7年4月1日現在）

区分	20歳 未満	20歳 ～ 23歳	24歳 ～ 27歳	28歳 ～ 31歳	32歳 ～ 35歳	36歳 ～ 39歳	40歳 ～ 43歳	44歳 ～ 47歳	48歳 ～ 51歳	52歳 ～ 55歳	56歳 ～ 59歳	60歳 以上	計
職員数	10人	30人	45人	27人	21人	24人	31人	18人	27人	29人	24人	3人	289人

財政の状況

令和6年度決算概要

西はりま消防組合一般会計の決算状況は、歳入総額2,800,464千円、歳出総額が2,743,018千円で、歳入歳出差引額は57,446千円となっています。

歳入

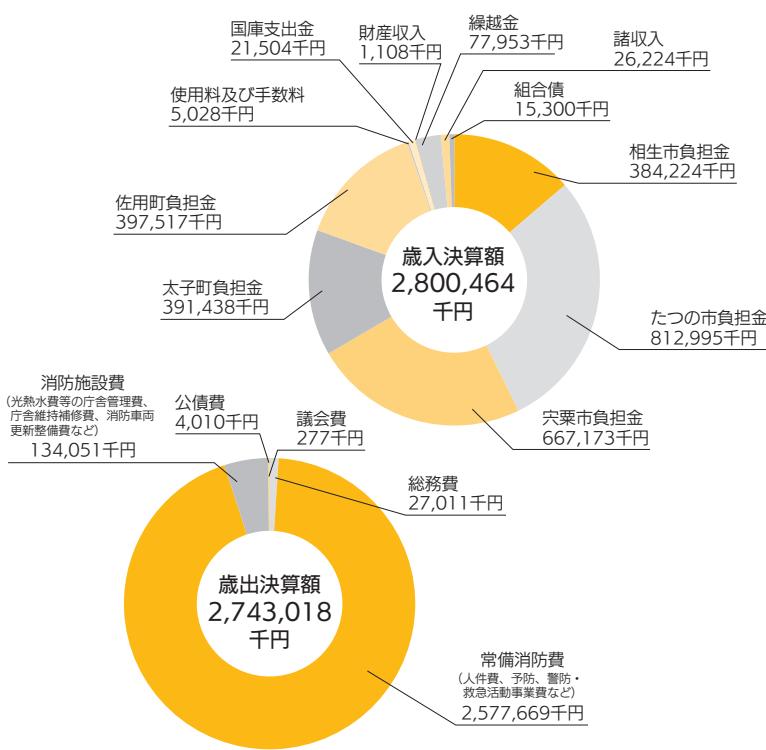
（単位:千円、%）

科 目	令和6年度	
	決算額	構成比
分担金及び負担金	2,653,347	94.7
使用料及び手数料	5,028	0.2
国庫支出金	21,504	0.8
財産収入	1,108	0.0
繰越金	77,953	2.8
諸収入	26,224	0.9
組合債	15,300	0.6
合 計	2,800,464	100

歳出

（単位:千円、%）

科 目	令和6年度	
	決算額	構成比
議会費	277	0.0
総務費	27,011	1.0
消防費	2,711,720	98.9
公債費	4,010	0.1
合 計	2,743,018	100



お知らせ

火災の早期鎮火、人命救助等に貢献された方々に対して、感謝状を贈呈しました。



酒見 圭美様 小西 賀様

令和7年7月たつの市で発生した水難事故において、消防隊到着までの間に人命救助に貢献されました。



いたがき総合診療クリニック
院長 板垣 有亮様

令和7年10月当組合に災害対応資機材を
ご寄贈いただき、地域の安全確保に多大なる
ご貢献をされました。



田中 誠様 小村 寿一様

令和7年6月太子町で発生した建物火災において、消防隊到着までの間に初期消火を行い、火災の早期鎮火に貢献されました。



西紋 大介様

令和7年7月宍粟市で発生した建物火災において、消防隊到着までの間に初期消火を行い、火災の早期鎮火に貢献されました。

煙の中でもちゃんとできたよ
相生消防署 ☎0791-23-7171



煙の中での避難を体験する園児たち

市内12のこども園、幼稚園、保育所において、防火教室を行いました。

子供だけでは火を使わないことや火事の恐ろしさを学び、煙の中での避難を体験しました。

園児たちは、鼻と口をハンカチで覆いながら真剣に避難し、最後に「ひあそびはしません！」と、大きな声で約束してくれました。

消防協力者へ感謝状を贈呈

危険業務従事者叙勲受章



瑞宝双光章

元佐用消防署長

眞島 順様



瑞宝单光章

元たつの消防署
副署長

小林 博之様



瑞宝单光章

元たつの消防署
消防課長

森本 敏秀様

トピックス

有事に備えて！自衛消防競技会を開催 たつの消防署 ☎0791-63-3511



屋内消火栓の部で優勝した(株)レゾナックチーム

11月7日、たつの市・太子町の22事業所78人が参加し、消火器、屋内消火栓の2部門で初期消火の迅速・安全・確実性を競いました。

各チームが日ごろの訓練成果を発揮し、消火器の部「クミアイ化学工業(株)」、屋内消火栓の部「(株)レゾナック」が優勝に輝きました。競技会をつうじ、参加者一人ひとりの防火意識が高まりました。

消防車がやってきた！

太子消防署 ☎079-276-1191



消防車両にふれあう来場者

11月3日、第29回太子あすかふるさとまつりに参加し、消防車両の展示を行いました。

子どもたちは大きな消防車に目を輝かせ、火災から身を守る防火衣を着て撮影する体験もあり、笑顔があふれています。

地域の皆さんとのふれあいをとおして、防火、防災を身近に感じていただける良い機会となりました。

しそう森林組合と連携訓練 宍粟消防署 ☎0790-62-0119



倒木からの救出訓練

10月30日、山林内でしそう森林組合職員と連携訓練を行いました。

林業における重大な事故に対応するため、森林組合からは「倒木、立木の伐木方法」、消防からは「怪我を悪化させないための応急処置」を互いに学び合いました。

互いに情報を共有することで、今後も地域に根ざした災害対応能力の向上を図っていきます。

列車事故想定訓練を実施

佐用消防署 ☎0790-82-3873



関係機関との連携による救出作業

10月24日、智頭急行(株)大原事業所車両基地において智頭急行(株)、美作市、美作市消防本部、美作警察署と合同で事故対応訓練を実施しました。

地震による土砂災害で列車が脱線、負傷者が多数発生している想定で、実際に列車からの救出訓練を実施し、関係機関との連携強化を図ることができました。

新人紹介～消防学校初任教育を終えて～



4月に採用された12人の新人消防職員が、半年間、兵庫県消防学校で厳しい訓練と充実した研修を受けました。

10月からはそれぞれ管内の消防署に配属され、地域の安全・安心を守るために日々の業務に励んでいます。

「春の火災予防運動」実施 3/1～3/17

空気が乾燥し、風が強く火災の発生しやすい季節となります。

火の取り扱いには十分注意し、火災の発生を防ぎ、尊い命、財産を守りましょう。

～地震による 電気火災を防ぎましょ～

大規模な地震で電気による火災が多く発生しています。

地震による電気火災とは、電気機器からの出火や、停電が復旧したときに発生する火災のことです。

地震による電気火災の対策には、地震を感知すると自動的に電気のブレーカーを落として電気を止める「感震ブレーカー」が効果的です。

感震ブレーカーを設置し、地震による電気火災の発生を防ぎましょう。



感震ブレーカー
チラシ



感震ブレーカー
留意点 (設置時)

消防車・救急車の要請は、迷わず



局番なしの119 番通報をしてください！

診察可能な病院を知りたいときは…

0791-76-7160 (休日・夜間病院案内) ※自動音声

上記の場合、または救急車が必要なのか判断に迷ったときは…

#7119 (救急安心センターひょうご)

災害の情報を知りたいときは…

0791-76-7150 (災害情報案内) ※自動音声

当組合の
ホームページ・SNSはこちら▼



ホームページ



Facebook



Instagram